

## DraftSight 講座

コース名	<b>応用コース</b> （レイアウト、異尺度対応）
学習時間	6 時間
コースの目的	実務図面で求められるスキル。レイアウト（シート）と印刷設定、異尺度対応を習得し、図面を効率的に描けるようになる。
学習の目標	DraftSight の実務レベルの操作テクニックを習得し、より効率的かつ正確に作図できること。
対象者・前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象者：ベーシック講座を修了された方や基本操作ができる方。</li> <li>●前提条件：DraftSight の基本操作ができる方。</li> </ul>
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「レイアウト（シート）」を使って、図面を自由自在に表現する演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ シートのページ設定</li> <li>➢ ビューポートの作成、修正、尺度設定</li> <li>➢ ビューポートごとの画層、UCSの設定</li> <li>➢ シートをモデルに変換（空間変更）</li> <li>➢ シートの印刷設定</li> <li>➢ 作図演習</li> </ul> </li> <li>● 「異尺度対応」で、文字や寸法のサイズを自在に表示する演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ オブジェクト（文字、寸法、引出線、線種、ハッチング、ブロック）の尺度追加、削除</li> <li>➢ 尺度リストの編集</li> <li>➢ オブジェクトプロパティ管理での設定</li> <li>➢ 注釈オブジェクトボタンの設定</li> </ul> </li> </ul>
受講期限	2ヶ月